

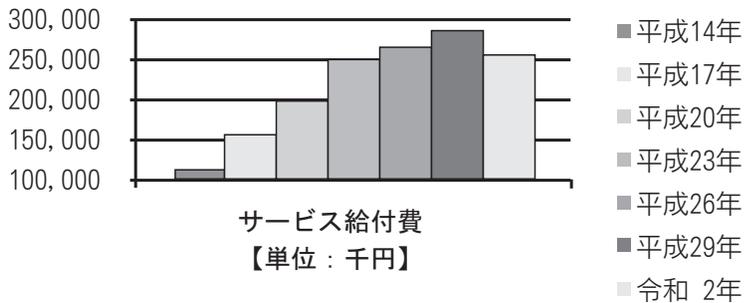
第8期（令和3～5年度） 介護保険事業計画について②

藤里町の第8期介護保険事業計画の内容について、4月号では主に保険料についてお知らせしましたが、今月号では各種介護サービスについて、これまでの傾向と今後の見込みについてお知らせします。

今回お知らせする数値は、第1～7期の介護保険事業計画の各最終年度の実績値ですが、令和2年度は実績見込み、令和5年度は計画値です。

【居宅サービス】総合事業含む

デイサービスや訪問介護などの居宅サービス費用は、平成29年までは増加傾向でしたが近年は減少傾向となっています。



◎延べ利用者数=各月ごとの利用者数の12ヶ月を積み上げ
◎サービス給付費=費用額から利用者負担分(1割～3割)を除いたもの

この内、通所介護、福祉用具貸与(レンタル)利用者は平成29年と比較すると、ほぼ横ばいとなっており、訪問介護は平成29年に大幅に減少していたが、現在は利用者が増加しています。ショートステイは増加傾向にあったが、減少傾向に転じています。

これらのサービスは第8期計画期間内(令和3～5年度)においては要介護者の伸び率等を考慮した結果、令和2年並の利用者数となると見込んでいます。

